

# 宇美町スポーツ少年団に加盟して一緒に活動しませんか!?

一人でも多くの青少年に  
スポーツの喜びを!!

子ども達の成長を願う時  
そこに  
スポーツ少年団があります



宇美町スポーツ少年団の  
マスコットキャラクター  
「ジャンプ君」です。  
みんな!仲良くしてね!

宇美町スポーツ少年団は、新しく仲間に加わる少年スポーツクラブを大歓迎します。まだ宇美町スポーツ少年団に加盟していない少年スポーツクラブの指導者のみなさん。私たちと共に子ども達の未来のために活動しませんか。



## 宇美町スポーツ少年団って どんな団体なの?



### 目的・趣旨

宇美町スポーツ少年団は、学校教育外において、スポーツ活動を通じて青少年の心身の健全育成を目的とする団体です。現在13種目27の単位団が加盟しており、4才児から19才までの団員やリーダー約750名と、約190名の指導者(内公認有資格指導者約130名)が登録しています。糟屋地区でスポーツ少年団があるのは宇美町だけです。

宇美町スポーツ少年団本部では、町内の単位スポーツ少年団が活動しやすいよう、環境整備や連絡調整を行うとともに、特に指導者やリーダーの育成、団員の拡大に力を入れて事業に取り組んでいます。

### 上部団体

「スポーツを通じて、青少年のからだところを育てる組織を地域社会の中に!」と願い、(公財)日本体育協会が1962年に設立した日本スポーツ少年団は、我が国で最大の青少年スポーツクラブ組織であり全国で約33,000団、団員約73万人と指導者約20万人が活動しています。宇美町スポーツ少年団は、福岡県スポーツ少年団を通じて日本スポーツ少年団に加盟しています。

宇美町スポーツ少年団に入団すると、日本スポーツ少年団主催行事をはじめ、九州ブロックや福岡県・福岡地区スポーツ少年団の各種行事に参加することができます。

### 様々な行事でいきいきと活動する団員



福岡地区スポーツ少年団  
駅伝交流大会



宇美町スポーツ少年団  
シッパス活動交流会



九州ブロックスポーツ少年  
大会in福岡



宇美町スポーツ少年団  
全体奉仕活動



宇美町スポ少OBの中島卓也(日本ハムF)さん野球教室

## 宇美町スポーツ少年団本部主催事業紹介コーナー

スポーツ少年団本部では、スポーツ活動を通じた青少年の心身の健全育成を図るために、スポーツ少年団本部主催事業として、以下の事業を行っています。  
単位団の活性化のためにも、多くの参加をお待ちしています。

### ①指導者・母集団研修会

指導者や育成母集団役員の資質向上をはかるための研修会(講習会)で、AEDを使った救急蘇生法や、テーピングの実技講習会、スポーツ傷害や外傷の予防、コーチング、スポーツ栄養学の講演会等を開催しています。



指導者研修会(AED実技講習会)

### ②認定員養成講習会

それぞれの単位団でより質の高い指導をおこなうために、スポーツ少年団では全単位団に公認有資格指導者を配置しています。宇美町スポーツ少年団には約130人の公認有資格指導者が登録し指導にあたっています。



体力測定研修の様子

### ③全体交流会(シップス交流会)

異なる種目や他の学校の団員との交流を深めるために、宇美町スポーツ少年団では、いろいろなレクリエーション種目を行う全体交流会(シップス交流会)を開催しています。友達がたくさんできますよ!



シップス活動交流会(五本綱引)

### ④ジュニアリーダースクール

各単位団で、指導者と団員のパイプ役となり、目標に向かって単位団をまとめる役割を果たすジュニアリーダーや、将来の指導者として活動が期待されるシニアリーダーの育成に力を入れています。



ジュニアリーダースクール(野外炊飯)

### ⑤熱中症予防研修

スポーツ少年団の活動中に、最も注意すべき熱中症対策には、特に力を入れて取り組んでいます。  
毎年大塚製薬の協賛を得て、熱中症予防のための研修会を開催しています。



熱中症予防講習会

### ⑥全体奉仕活動

団員の奉仕の精神を育て、地域社会の一員としての自覚を促していくために、スポーツ少年団では、3月を奉仕活動月間と位置づけて、普段練習や試合で使っている施設やその周辺の清掃活動を行っています。



施設の清掃活動(全体奉仕活動)

### ⑦体力測定会

体力測定会は、団員の体力を把握し安全で適切な指導を行う上で大変重要な活動として、位置付けています。各単位団で実施し、スポーツ少年団本部で記録を行い、単位団にフィードバックして体力測定の実績を活用しています。



体力測定会(立ち幅跳び)

### ⑧全国、九州、県事業への派遣

宇美町スポーツ少年団は日本スポーツ少年団に加盟しており、日本スポーツ少年団をはじめ、福岡県や九州ブロックの大会や交流会に参加することができます。全国や九州ブロックスポーツ少年大会には、多くの団員を派遣しています。



全国スポーツ少年大会in千葉

### ⑨ジャンプタイムス(機関紙)の発行

団員と団員そして、指導者と育成母集団をつなぐとともに、単位団でのユニークな取り組みや、各種大会の様子を紹介したり、子ども達の指導に役立つ情報を掲載している宇美町スポーツ少年団機関紙「ジャンプタイムス」の発行を4月・9月・12月の年3回行っています。

団員の拡大のために、4,200部印刷し、宇美町内の小中学校の全ての児童・生徒・教職員また、単位団の指導者や育成母集団役員、関係機関に配布しています。各単位団からの投稿もお待ちしています。団員拡大に向けて、ぜひご活用ください!



## 宇美町スポーツ少年団リーダー会（U.L.会）活動 指導者と団員のパイプ役として単位団と仲間を引っ張るリーダーを育成

念願の宇美町スポーツ少年団リーダー会が平成27年8月2日の発足会を経て約2年が経過しました。当初は、15人だった会員も現在では35名まで増えて、宇美町リーダー会は今活気にあふれています！

宇美町スポーツ少年団リーダー会は、①単位団や町団の活性化、②将来の指導者の育成、③本人の人的成長、④社会に通用する人財の育成を目的に、様々な活動に楽しく取り組んでいます。

新規会員は随時募集していますので、興味がある方は事務局までご一報ください。今後の活動に期待大のU.L.会をよろしくお願いします。



仲間も35人に増えてリーダー会は活気に溢れています

## スポーツは私たちを結ぶ！ スポーツ少年団は国際交流活動にも取り組んでいます。

国際感覚豊かなリーダーを育成するために、スポーツ少年団では、国際交流活動に力を入れています。二つの事業の双方で派遣・受入を行っています。スポーツ少年団で活動が続いていけば、日独同時交流の派遣団員として、18日間のドイツ研修に行くことも可能です。

### ①うみだすこ日韓青少年スポーツ交流事業

これまでに、「うみだすこ日韓青少年スポーツ交流事業」を行い、韓国の野球チームとの交流や、テコンドウと空手道・合気道との異種目交流等を行っており、昨年も韓国のテコンドウ道場が来町し、空手との武道交流が実現しました。

スポーツ少年団では、国際交流活動を通じて、これからの社会や企業等で活躍が期待される国際感覚に優れ、リーダーシップを発揮できる若者の育成に力を入れています。



うみだすこ日韓青少年スポーツ交流  
(受入テコンドウと空手の交流)

### ②日独スポーツ少年団同時交流事業

また、ドイツスポーツユースととの日独スポーツ少年団同時交流事業は、日本スポーツ少年団が派遣と受け入れを行う同時交流を43年にわたり続けており、宇美町スポーツ少年団でも、ドイツ団の受け入れや宇美町から団員をドイツに派遣しています。

ドイツへは毎年全国から約100人が派遣されています。感受性が豊かな高校や大学生の時期に世界に触れる大きなチャンスです。(派遣団員になるために、シニアリーダー資格が必要です。)



日独スポーツ少年団同時交流(派遣)  
ノイシュバン:シュタイン城にて

## スポーツ少年団本部共催事業について

種目別の交流大会を開催するためには、大変な労力が必要です。特に会場確保にあたっては、費用や神経も使います。そこで、宇美町スポーツ少年団では、加盟する単位団との共催事業として、種目別の交流大会の開催と支援に力を入れています。年度の当初にスポーツ少年団本部で年間計画を出して、会場確保のサポートを行います。また、規定により25,000円の運営補助金を出しています。平成29年度は13の種目別交流大会の開催を予定しています。

こうした取り組みにより、参加者数が1,000人規模の大きな交流大会も数多く開催され、子ども達の心に残る交流大会が開催されています。

その他詳しい活動内容につきましては、宇美町スポーツ少年団ホームページに掲載しています。たくさんのアクセスをお待ちしています。

## スポーツ少年団に加入するメリットについて

### ①指導者の資質向上と公認資格の取得について

今後、少年を対象としたスポーツクラブを運営する際に「公認有資格指導者」の配置が義務づけられることが予想されています。当然「公認有資格指導者」を配置できないスポーツクラブは、今後公的な施設を定期的を使用することができなくなったり、使用料の減免等を受けることができなくなることが考えられます。

また、宇美町スポーツ少年団では、公認資格取得のための認定員養成講習会をはじめ、指導者の資質向上のために質の高い研修会を開催しています。

宇美町スポーツ少年団は、日本スポーツ少年団に加盟しており、加盟する条件として各単位団には、認定員資格をもった指導者を最低2名配置しなければなりません。当然ながら新規加盟するクラブの指導者は、1年以内に認

定員養成講習会を受講して公認資格を取得しなくてはなりません。このような、ジュニアスポーツクラブに公認有資格指導者を配置する取り組みは、保護者をはじめ地域の方々から信頼されるクラブづくりへの第一歩であると考えています。

認定員資格を所有すると同時に日体協公認スポーツリーダー資格を所有することができます。一般の方がスポーツリーダー資格を取得するには、受講料が25,920円かかりますが、スポーツ少年団に登録された指導者ならば、3,240円の受講料で公認資格が取得できる等スポーツ少年団所属の指導者は大変優遇されています。また、認定員資格を有すると、さらに上級のジュニアスポーツ指導員や種目別の指導員資格等を取得する際に大変有利になります。

### ②教育宣伝活動の充実と団員の拡大に向けて

少子化が進行するなかで、全国各地で団員減少が進んでいます。魅力ある運動プログラムを提供できないクラブは、団員が離散して、消滅することも珍しくありません。そうした中で団員を確保し、良好なクラブ運営を行っていくことは、大変難しい時代になりました。

宇美町スポーツ少年団では、特に教育宣伝活動に力を入れており、機関紙であるジャンプタイムスを年3回発行(4,200部印刷)し、全小中学生と指導者・母集団役員に配布しています。単位団の活動紹介をはじめ大会等で活躍した記事、本部事業の紹介などを中心に団員拡大に向けて紙面の充実に努めています。

また、本部のホームページには、本部主催の活動はもとより、所属する単位団の情報を紹介しています。また、町の広報紙(広報うみ)や町ホームページと連携して、広く町民に活動を紹介しています。

こうした活動の成果もあって、町の人口に占める団員数や登録指導者の割合は、九州内でもトップクラスに位置しており、平成24年度は福岡県教育文化表彰を受賞しました。

スポーツ少年団に加入すると、最新のスポーツ科学に基づいたトレーニング方法や安全情報、単位団の運営に関する情報を網羅した、日本体育協会の情報誌『スポーツ・ジャパン』が配布されたり、その他多くの情報が入手し易くなります。

### ③良好なクラブ運営のために(単位団運営助成金の交付)

宇美町スポーツ少年団は、社会教育関係団体として認知されており、宇美町から運営補助金の交付を受けています。

そのなかから予算の範囲内で各単位団に対して、毎年運営助成金を交付しています。

宇美町スポーツ少年団に加盟することにより、単位団運営補助金を受けることができます。

単位団運営助成金は、単位団に一律50,000円、公認有資格指導者一人当たり2,500円、団員一人当たり800円を交付し、単位団の良好な運営に役立っています。

#### ※29年度の単位団運営補助金交付実績

* 単位団運営補助金(一律)	30,000円
* 指導者手当(一律)	20,000円
* 加重額	
認定員一人当たり	2,500円
団員1名当たり	800円

**\* 1単位団平均 約80,000円**